うらしまたろう

1
あるひ、うらしまたろうは
うみべで　こまっている
かめを　たすけました。



2
すると、かめは　おれいに
「りゅうのみやに　つれていって
あげる。」と　いって、
うみの　なかへ　もぐりました。



3
りゅうぐうじょうに　つくと、
おとひめさまが　むかえてくれました。
うらしまたろうを　ごちそうでもてなし、
たのしい　ひとときを　すごしました。



4
やがて、うらしまたろうは
むらに　かえりたいと　つたえると、
おとひめさまは
「けっして　あけないでくださいね。」と
たまてばこを　わたしました。



5
うらしまたろうは　おとひめさまに
おわかれを　いい、
かめに　のって
むらへ　かえりました。



6
むらへ　かえると、
ずいぶん　ながい　としつきが　たっていました。
うらしまたろうが　たまてばこを　あけると、
しろい　けむりが　もくもく。
うらしまたろうは
おじいさんに　なりました。

